

米国 7ヵ月ぶりの増加も減少基調は変わらず (09年1月小売売上高)

発表日：2009年2月12日(木)

～一時的な押し上げ要因による拡大の可能性～

第一生命経済研究所 経済調査部

桂畑 誠治(かつらはた せいじ)

03-5221-5001

○1月の小売・飲食サービス売上高は、自動車、ガソリン、家電、衣料品等の増加で前月比+1.0%（前月同▲3.0%）と増加した。市場予想の同▲0.8%に反し7ヵ月ぶりに増加した（11、12月合計で▲0.6%下方修正）。もっとも、ホリデーシーズン終了後のクリアランスセールでの大幅な値引き販売を狙った12月の買い控えの反動によって、衣料品、家電は押し上げられたとみられる。同時に、家電はデジタル放送への移行が当初2月に予定されていたことから、駆け込み需要があった模様だ。さらに、自動車販売は台数ベースでは減少するなど需要の弱さから一時的な増加と考えられる。また、ガソリン販売の増加は価格上昇によるものだ。これらのことを勘案すると、今回の数字は、消費の底打ちを示唆するものではないと判断される。

○変動の大きい自動車を除く小売・飲食サービス売上高は前月比+0.9%（前月同▲3.2%）とガソリン、家電の販売増加によって市場予想の同▲0.4%に反し増加した。

○消費の基調を示すコア消費（自動車・ガソリン・建材を除く小売・飲食サービス売上高）は前月比+1.2%（前月同▲1.7%）と家電、衣料品などを中心に増加した。

○10～12月期の消費コアは11、12月合計で▲0.3%下方修正されたことから、同期の実質個人消費は前期比年率▲3.7%に下方修正されると予想される。

○月次での変動を均すため3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率で消費のモメンタムをみると、変動の大きい自動車を除く小売・飲食サービス売上高は▲23.6%（前月▲23.2%）と大幅に悪化している。このナンバーはガソリン価格変動の影響を受けるため、消費の基調を示す消費コア（自動車・ガソリン・建材を除く小売・飲食サービス売上高）をみても▲8.9%（前月▲10.6%）とマイナス幅を小幅縮小したが、景気・雇用の悪化、株・住宅など資産価格の下落、借入れコストの上昇等を背景に小売売上高のモメンタムは失速したままである。

○今後も、消費者ローン、自動車ローン等での融資姿勢の厳格化などによる信用の逼迫・借入れコストの上昇、雇用環境の悪化、株・住宅など資産価格の下落により、少なくとも減税の効果が顕在化するとみられる5月頃まで小売売上高は低迷を続ける公算が大きい。

○以上のような個人消費の減少は、米国の成長率を押し下げ、日本、欧州、アジア、中南米諸国など米貿易相手国の成長を下振れさせるため、これら各国が成長に貢献するような追加の景気対策を早急に実施しなければ、深刻なグローバル・リセッションからの脱却はかなり遅れる可能性が高まろう。

小売・飲食サービス売上高 (Retail and Food Services Sales)

	小売・飲食サービス売上高		耐久財関連 (*1)				非耐久財関連 (*2)			
		除く車		自動車	家具	家電		衣料品	ガソリン	
08/04	+0.2	(+2.8)	+1.0	▲1.3	▲3.1	▲0.2	+1.4	+0.9	+0.5	+0.6
08/05	+0.8	(+2.0)	+1.2	+0.2	▲0.9	+0.5	+1.6	+1.1	+0.6	+3.3
08/06	+0.1	(+3.1)	+0.7	▲2.0	▲2.7	▲2.0	▲1.1	+1.1	▲0.1	+3.2
08/07	▲0.6	(+2.0)	+0.1	▲2.5	▲4.2	▲0.7	▲0.5	+0.2	+0.4	+0.0
08/08	▲0.7	(+1.3)	+1.1	▲0.1	+1.4	▲2.9	▲2.7	▲1.1	▲0.7	▲3.0
08/09	▲1.6	(▲1.4)	▲0.7	▲3.8	▲5.8	▲2.0	▲0.9	▲0.7	▲4.1	▲0.1
08/10	▲3.4	(▲5.1)	▲2.9	▲4.3	▲5.9	▲1.7	▲2.5	▲3.4	▲2.5	▲13.1
08/11	▲2.4	(▲8.4)	▲2.6	▲1.6	▲1.2	▲1.5	+0.9	▲3.3	▲0.9	▲18.2
08/12	▲3.0	(▲10.5)	▲3.2	▲2.4	▲2.0	▲1.6	▲5.8	▲3.7	▲4.0	▲15.6
09/01	+1.0	(▲9.7)	+0.9	+0.2	+1.6	▲1.3	+2.6	+1.5	+1.6	+2.6

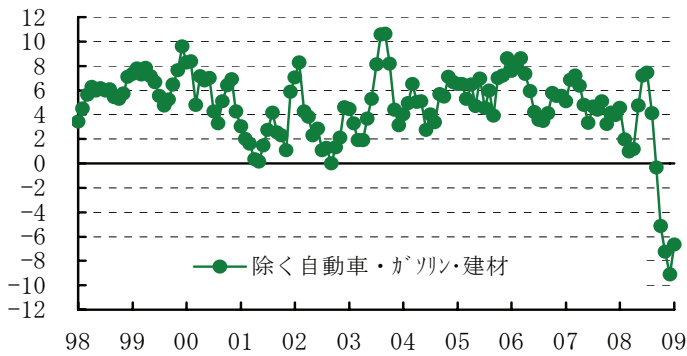
(出所) 商務省 (Department of Commerce)

(注) 数字は季調済前月比。但し、() 内は前年同月比 (未季調)。

*1: 耐久財関連は 自動車・家具・家電・建材関連のホトの合計

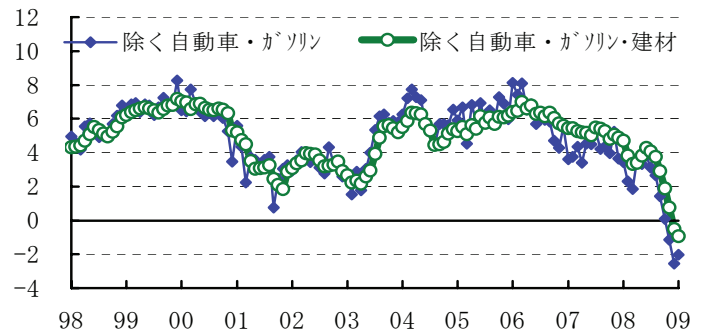
(%)

小売・飲食サービス売上高
(3カ月移動平均、3カ月前対比年率)

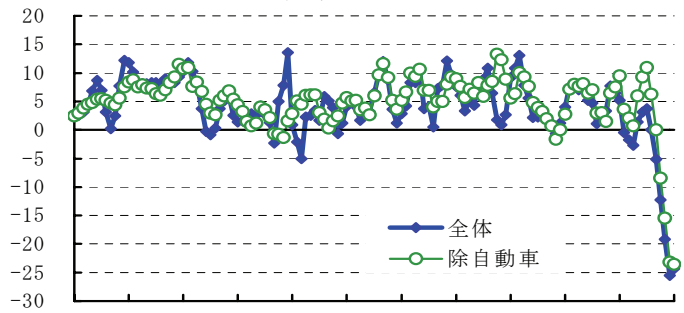


も

小売・飲食サービス売上高
(3カ月移動平均、前年同月比)



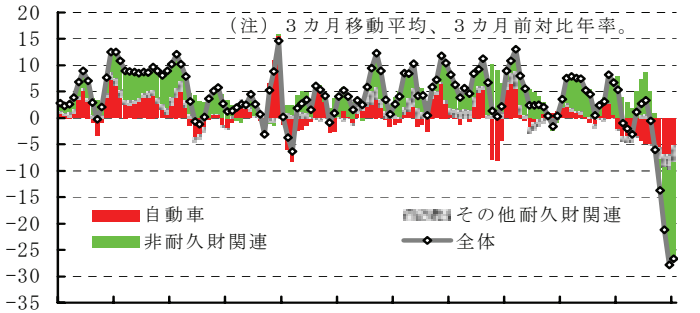
小売・飲食サービス売上高の推移



(出所) 米商務省

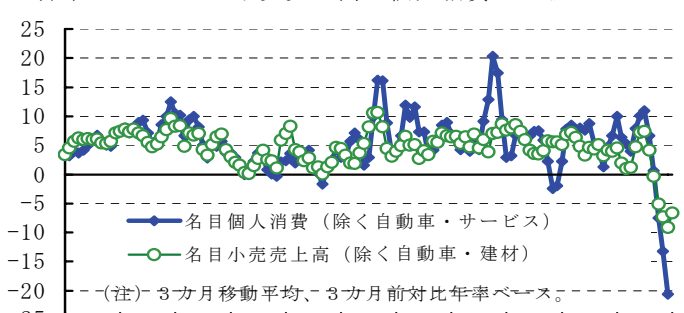
(注) 3カ月移動平均、3カ月前対比年率。

小売売上高の財別寄与度の推移



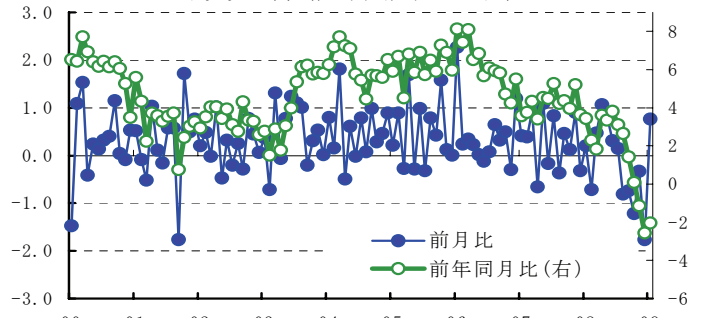
(出所) 米商務省

小売売上高と個人消費の推移



(出所) 米商務省

小売売上高 (除く自動車・ガソリン)



(出所) 米商務省

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。